

俳句の実作と鑑賞・中級

担当講師

井上 弘美（俳人）

オカリナ

赤瀬川 恵実

たたう紙の一重結びや春小袖
春尽の余熱となりぬ登り窯
琴爪の跡くつきりと夕永し
指先の闇へ影ひく盆踊り
オカリナの空はからつぽ水の秋

新豆腐

板垣 美智子

竹紙は帯封のまま春逝けり
梳き髪に草の匂へる夕薄暑
蓮の葉の動きて風の現るる
行きゆきて秋山郷の新豆腐
凍つる夜のD51になき鉄路かな

雛祭

大矢 直子

しばらくは落日掴む軒水柱
カリヨンの風八方に雛祭
ほとばしるもの朝空へ樟若葉
日雷瓶にをさまる岩絵具
天水の水はざらりと八月尽

柿の村

阿久津 正子

日の暮の子供らの声牡丹雪
背負籠の緩々動き春の山
駅舎呑み山霧でんと動かざる
ことごとく朱顆の賑はひ柿の村
山の神藪におはしぬ通草の実

冬北斗

板橋 はるか

高原の駅に降り立つ初紅葉
からからと干されて白き落花生
歩くだけ歩いて戻る枯芒
まばたけばまばたきかへす冬北斗
明け六つのはじめの一打春隣

玉虫厨子

岡田 砂千子

春の鯉寄せくる口のがらんだう
高空の見えぬ高さを囀れり
べた風の海の熱りや暮遅し
顛末は松風のなか蟻地獄
鈍色増せる玉虫厨子秋思かな

枯葎

沖本 けんじ

木の葉うつ雨のしづくの秋思かな
獵犬の鼻黒々と湿りをり
ばさばさと雀吐くなり枯葎
棘魚の腹赤らむや春隣
春の雪路面電車の火花かな

水神

北村 漣

麗かや水あつまりて船浮かぶ
切幣を高く夏越の祓かな
蟻のゐて人ゐるところ蟻地獄
水神の風の七夕飾りかな
牛蛙背の月光をこぼしける

秋の蟬

五味 新悟

ゆく春の岸を離るる櫂の音
大仏の蹠上向く雲の峰
寺町の人ごゑ遠き秋の蟬
銀漢や焰崩るる登り窯
日の丸の風のかたちに凍ててをり

稲穂波

岸根 明

一掬の水万緑の葉ずれかな
一条の日矢一息の蟻地獄
駅弁の紐解きゆく稲穂波
日を撥き日の色となる石路の花
凍つる夜の砥石に水を振りにけり

冬三日月

小林 りつ

荒川は二手に別れ行行子
凌霄花ななつきがりの海鼠壁
青空へちよぎの手掲げ捨案山子
冬山の日矢の捉ふる水烟り
臍縷のペルシャの羊冬三日月

春の雪

榊原 敏子

新涼の黒曜石に濤の音
燃えさしの櫓の黒々風鶴忌
研ぎ出せる銘獲加多支鹵寒すばる
かたちなき物のはじめや霜雫
雲母摺りの色紙いちまい春の雪

竹の秋

島田 千花

籬より日の零れをり竹の秋
白らみゆくしづけさにあり蓮の花
しづけさや銀河澄みゐる草の原
たまゆらの微睡む刻ぞ囲炉裡の火
初鶏の声甲高し聞ふかむ

白地図

高瀬 春遊芝

安達太良のはるか卯の花曇りかな
宇内より若田光一麦の秋
火口湖の青く明けゆく巢立鳥
白地図の繕ひてあり雁来月
恐竜の人工骨の冷えてをり

掌

棚岡 滋

春雨を夜霧となせる列車灯
一花の咲いてゐる間の巢立ちかな
蹴泳ぎや向ふ岸なるねぶの花
座みたてを掌の知る寒卵
雪囲ひ茅屋温める煙かな

牡丹

瀬山 静

春宵のやはらかく囁む筆の先
淡雪や吉屋信子に恋の句も
牡丹の崩るる時の客となる
滴りの一音かすか枇杷の雨
熱爛やうからに遠き夜の卓

春隣

立石 弘道

春隣ぬかるんでくる柚の道
凍てつきし月光の射すドヴェュッシー
門松のひとつ残りて火事のあと
厚物や咲いて中山義秀あり
大賀蓮からかさ開く池の中

鉄剣

田中 頼子

鉄剣の錆ごつごつと青嵐
夜の秋日の匂ひ持つ神獸鏡
うす紅はいのちの色と古代蓮
日雷武人埴輪の守る玉
鑑真の海昏れきつて天の川

冬紅葉

田村 唯子

旭光の松のあかがね天清和
大降りのあとの薄ら日秋茗荷
冬銀河水は大樹の根元より
嘴太のざわめきだせり冬青空
冬紅葉水の湧きくる水の芯

春待てる

花田 美沙子

爪立てる母娘へ春日万灯籠
節分の勾玉に緒のとほりたる
火袋のうつろを濡らす春の雪
香烟の煙返しにかぎろへる
春近き海に向きたる舟屋かな

寒シリウス

丸山 輝美

けふよりは思ひ出す君寒シリウス
しづもるやしんしんと鳴る山桜
かぎりなくしろつめくさや波の音
蟻螂の重たき鎌を捨てられず
丹田をすすむる茅輪ぐりかな

紫紺

野上 卓

春惜しむ三日剃らざる髭の面
江戸名所図会曝書かな十二階
剃刀のあたる秋暑ののんどかな
両論を併記せし夜の衣被
朝顔のダチュラへ絡む紫紺かな

遅日

古沢 静香

鶴の声薩摩緋の白著ぎ
ちりちりと風の枯萩一葉忌
遅き日の吹き筒出づる吹き矢かな
七夕の夜空を透かすエレベーター
玄室に日の斑の揺るる秋思かな

田搔牛

武藤 三山

武蔵野は独歩の匂ひ百千鳥
牛冷すなり鼻取りの竿外し
ぬくくくと犇き合へる春蚕かな
鼻取りの子に従へり田搔牛
早天の雫残せり稲の花

千年

渡辺 敏恵

すこやかに雫したまふ甘茶仏
行春や古墳壁画に天文図
どくだみの茎のあかあか業平忌
たつぷりと水は眠れり古代蓮
千年の泥の匂へる蒲の花

